



記者発表資料

令和3年8月20日

農政部農業振興課先進的経営体支援班

担当：北奥、都築、佐藤

電話：022-211-2833

E-mail:nosinp@pref.miyagi.lg.jp

令和3年度

## みやぎ農福連携推進ネットワーク会議

### 1 目的

県内の農福連携の取組をさらに拡大するため、農福連携に意欲や関心のある者が抱える課題を共有することを目的に、ネットワークによる情報交換を行うための会議を開催しますので、報道機関の皆さまにおかれましては、ぜひ取材して下さるようお願いいたします。

なお、取材を希望される場合には当日会場にて受付をお願いいたします。

2 日時: 令和3年8月30日(月) 午後1時30分～午後3時30分(受付開始時間 午後1時～)

3 場所: 仙台国際センター 会議棟3F 中会議室「白樫1」

(〒980-0856 仙台市青葉区青葉山 仙台市地下鉄東西線 国際センター駅 徒歩1分)

※ 登壇者、座席間のソーシャルディスタンスの確保をします。

※ 会場入口、会場内に手指消毒液を設置します。

※ 参加者全員のマスク着用をお願い致します。

4 主催: 宮城県

5 内容:

#### 1) 情勢等の報告

(1) みやぎの農福連携の取り組みについて 宮城県農政部農業振興課

(2) 農福連携イベントについて 株式会社東京商工リサーチ東北支社

#### 2) 情報交換会 様々な農福連携の取組を紹介していただきます。

(1) 話題提供①: 農業法人での農福連携 (株)北東ファーム

(2) 話題提供②: ICTを活用した農業人材の確保と重度身体障害者の就労

宮城大学 食産業学群教授 作田竜一

・ICT在宅農福連携モデル実証実験の事例紹介として、障害者がロボットでの遠隔参加により会場でデモンストレーションを行います。

#### 3) パネルディスカッション

(ファシリテーター: 株式会社アグリパートナーズ)

話題提供者を交え、農福連携を行う上での課題や解決方法及びマッチングへ向けた効果的な取組等をお話しいたします。

#### 4) 質疑応答

6 参集範囲:

みやぎ農福連携推進ネットワーク構成員 他

<みやぎ農福連携推進ネットワークについて>

県では、農福連携の定着と発展に向けて、県内の農福連携に取り組む事業者や各種支援団体、自治体等が連携し、課題解決や新たなマッチングを創出するためのネットワークを設置しております。

※ネットワークには令和3年8月現在で128団体が加入